

剣道三段以下審査会学科試験問題

令和5年6月4日 西東京剣道連盟

段 位	問 題
初段	第1問 正しい正面の打ち方について説明しなさい。 第2問 日本剣道形の太刀の形二本目を説明しなさい。 第3問 剣道のどんな点が好きですか。
二段	第1問 次の正しい打突のしかたを説明しなさい。面・小手・胴・突 第2問 日本剣道形の太刀の形五本目を説明しなさい。 第3問 剣道で礼を大切にするのはなぜですか。
三段	第1問 次の構えについて説明しなさい。 中段・上段・下段・八相・脇構え 第2問 日本剣道形の太刀の形六本目を説明しなさい。 第3問 剣道から何を学びましたか。

【注意事項】

- 1 各段とも3問すべて解答する。
- 2 西東京剣道連盟指定の**答案用紙（A4サイズ）**を使用する。問題は記入しない。
- 3 解答欄はボールペン等ではなく**HB又はBの鉛筆**により横書き直筆とする。
- 4 ただし、答案用紙の上部太枠内の **①受審段位 ②所属団体名 ③国籍または旧姓 ④受審番号 ⑤氏名 ⑥性別 ⑦生年月日はボールペンで記入する。**
- 5 所属団体名は、自分が稽古している道場等の名前ではなく道場等が所属している団体、例えば「小平市剣道連盟」、「西多摩剣道暉光会」などの団体名を記載する。
- 6 パソコン等による答案やコピーした答案は「不合格」になる。

剣道三段以下審査会ガイドライン

令和5年6月4日 西東京剣道連盟

審査会は、八王子市及びエスフォルタアリーナ八王子の新型コロナウイルス感染予防に関する指針を遵守し、全日本剣道連盟及び東京都剣道連盟の審査に関するガイドライン（各連盟ホームページ参照）に準ずるほか以下の留意事項等により実施する。

1 審査会場入館にあたっての留意事項

- (1) 受審者・関係者は、必ずマスクを着用して来館する。
- (2) 審査会場に入館できる者は、「受審者」及び「関係者（本部役員、東剣連役員、審査員、係員、加盟団体引率担当者）」のみとする。付添い・見学者は施設内へ入ることはできない。
- (3) 受審者が入退館できる出入口は前回同様2か所のみとする。
- (4) 受審者及び関係者は、審査会当日朝に体温測定を行うとともに、「受審者・関係者確認票」に体温及び必要事項を記入し入館時に提出する。提出がない場合は入館できない。
- (5) 入館時に体温測定を行う。発熱のある者（個人差がありますが一般的には37.5度以上ある方）の入館及び受審はできない。また、出入りの際は備え付けの消毒薬で必ず手指を消毒する。
- (6) 入館可能時間前に到着した受審者は、係員の指示に従い他の受審者と1メートル以上の間隔を取り指定場所で待機する。
- (7) 二・三段受審者は、午前の初段審査がすべて終了し初段受審者全員が退館し、受入れ準備が整うまでは入館できない。
- (8) 審査会の進行時間は余裕を持った設定をするので、二・三段受審者はあまり早く来場しないようにする。

2 入館後の受付・更衣・待機場所

- (1) 受審者は、入館後メインアリーナ内の加盟団体の受付（引率担当者待機場所）で出席確認を行う。
- (2) 出席確認が終わった受審者は、審査会場ごとに割り振りした観覧席の指定席（女子は更衣室で着替えた後荷物をすべて持って）へ移動し、実技審査の準備を整え待機する。
- (3) 受審者は、審査会本部の放送によりメインアリーナフロアに集合し審査上の説明を受け、その後開会式を行う。
- (4) 中学校の部活動のみの受審者を対象とした中体連相談窓口（中学校の顧問代表者の先生が常駐）をメインアリーナ内に設置する。

3 審査上の留意事項

- (1) 実技審査は、係員の指示に従い各審査場の審査順に観覧席から審査会場（アリーナ）内へ移動し審査を受ける。
- (2) 実技審査終了後は、速やかに観覧席へ戻り待機する。
- (3) 実技審査は「面マスク」の着用および「口部分を覆うシールド（目まで覆う一体型も可）」を装着する。
- (4) 日本剣道形の審査は「面マスクまたは一般的なマスク」を着用する。
- (5) 受審者は、審査終了後、加盟団体引率担当者への報告・確認を済ませ速やかに退館する。

4 その他

- (1) 審査会場の換気のためアリーナ及び観覧席出入口のドアは常時全開にする。
- (2) 審査会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、全剣連フォームによる報告を行うとともに西東京剣道連盟事務局へ速やかに報告する。